

k i m i t o k u

キ ミ ト ク

君が得する情報で、「君と区」をつなげたい。台東区議会の活動をわかりやすくお伝えします。



特集

平成29年度の
予算とその使い道

各委員会報告

特別養護老人ホームって？

平成 29 年第 1 回定例会 予算特別委員会がありました



予算特別委員会にて決まったことなどをまとめました。

TOPICS
1 平成 29 年度の
一般会計予算が決まりました。

一般会計予算

988 億円

※前年度比
20 億円 (2.1%) 増

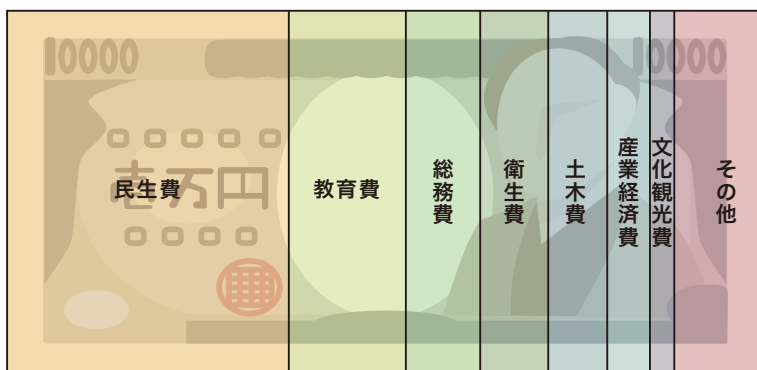
平成 29 年度の一般会計予算は 988 億円で、
前年より 20 億円・2.1% 増となり、
前年に続き区政史上最大の予算となりました。

TOPICS
2 会派での要望も、予算に
多数反映されました。

会派「つなぐプロジェクト」にて政策要望及び
区長・教育長への質問において反映されたもの

- 情報システムのクラウド化
- 区有施設の LED 化
- めぐりんの車両購入
- ICT 技術の積極的な導入
- 公園における防犯カメラの設置
- デジタル教科書の充実
- 特別支援学級へのタブレット端末の導入

TOPICS
3 平成 29 年度の予算を
1 万円に置き換えて表してみました。



- ◆ 民生費・・・3,670 円 高齢者や児童、障害のある方、生活に困っている方の福祉にかかる費用など
- ◆ 教育費・・・2,220 円 学校・保育園の整備・運営や生涯学習にかかる費用など
- ◆ 総務費・・・1,100 円 災害時の対策、区民利用施設の運営にかかる費用など
- ◆ 衛生費・・・820 円 健康づくりや環境の保全・清掃事業にかかる費用など
- ◆ 土木費・・・660 円 まちづくりの推進や道路・公園の整備にかかる費用など
- ◆ 産業経済費・・・340 円 地域産業の振興や消費者保護のためにかかる費用など
- ◆ 文化観光費・・・180 円 文化・観光の振興のためにかかる費用など
- ◆ その他・・・1,010 円 特別会計への繰り出し、区債の償還、区議会の運営にかかる費用など

4 予算を項目ごとにお伝えします。

1

議会費

636,103,000 円

※前年比-4.0%

議会費は、その名の通り区議会に関わる費用です。その中で議員報酬は、役職により違いがあるものの、31名で342,392,000円、一人平均11,045,000円となっております。その他、議員共済会給付費負担金は、88,611,000円で、現在は廃止になっていますが、この制度での受給者資格対象者がいるため、各市区町村の負担となっております。その他には、区議会だよりの発行・視察に関わる経費などがあります。

2

総務費

10,866,271,000 円

※前年比-2.0%

総務費は、本区独自の事業や防災・徴税・戸籍・選挙・統計調査・区民施設・監査などに関わる費用です。その中で、本年度は区政70周年にあたりさまざまな事業が行われ、その費用は総務費関係だけでなく、予算全体で、46,813,000円見込まれております。その他新規事業として台東区基本構想の策定、情報システムのクラウド化推進などがあります。新たな事業はないものの、防災費全体で、1,168,452,000円が計上されました。

3

民生費

36,302,438,000 円

※前年比-7.1%

民生費は、社会及び児童福祉費・生活保護・国民年金等に関わる費用です。その中で、社会福祉は、ボランティアや特別養護老人ホーム運営・高齢者対策・障害者支援など。児童福祉は、青少年育成活動や子育て支援・ひとり親家庭支援など。生活保護は、生活保護に関わる経費。生活保護法に基づく各扶助費だけでも、20,972,536,000円で前年度より約4.7億円減となったものの、相変わらず高く予算全体の約21.2%を占めております。新事業として、子どもへの学習支援と子ども食堂を運営しているNPOへの支援や、高校卒業認定取得支援などがあります。

4

衛生費

8,071,406,000 円

※前年比-1.6%

衛生費は、衛生管理・保健所・公衆及び環境衛生・清掃費に関わる費用です。衛生管理は、区内病院や各医療機関等との連携や健康推進など。公衆衛生は、感染症対策・各種検診・母子健康事業・準夜間及び休日こどもクリニックなど。環境衛生は、食品衛生・動物愛護・省エネなど。清掃費は、ごみ収集やリサイクル推進などです。新事業としては、旧浅草こどもクラブ跡地に浅草保健相談センターの新設・産後ケア・骨髄移植ドナー支援などがあります。

4 予算を項目ごとにお伝えします（前ページからの続き）。

5 文化観光費

1,810,250,000 円
※前年比+14.0%

文化観光費は、文化・芸術・観光・観光イベントに関わる費用です。文化では芸術・歴史資料館の運営や東京芸術大学との連携事業など。観光では、観光イベントや観光マーケティングやプロモーションなどに関わる費用です。新事業としては、台東区文化プログラム策定（仮）で、これは映画祭・演劇祭に代わる事業となります。観光は新事業は無いですが、海外へのプロモーションにおいて、各国の嗜好に合わせたプロモーションを行うように提言しております。

6 産業経済費

3,359,444,000 円
※前年比-1.1%

産業経済費は、区内の産業振興に関わる費用です。台東区産業振興事業団の運営や、地場産業では「ものまち」や「エーラウンド」開催。伝統工芸産業では、新事業として、ウェブサイト構築・運営など。商店街の振興では、空き店舗支援や融資の利子補助などを行っております。区内の近隣型商店街への対策を求めてきておりましたところ、広域と近隣を分けて対策を行うことになりました。これからも、商店街振興に力を入れてまいります。

7 土木費

6,545,443,000 円
※前年比+3.8%

土木費は、交通対策・道路管理及び整備・公園管理・都市計画・住宅に関わる費用です。交通対策では、観光バス対策に力を注いでおり、区民の暮らしとどう共生させるのかが課題となっております。道路管理では、電線類地中化が進められ、浅草1・2丁目を調査します。公園では、新事業として公園内に防犯カメラの設置が行われます。都市計画では、台東区基本構想が策定に合わせ、都市計画マスタープランの策定が行われます。

8 教育費

21,920,840,000 円
※前年比+32.1%

教育費は、保育・幼小中及び生涯学習・スポーツ振興・図書館に関わる費用です。小中においてICT教育推進を求めており、デジタル教科書の充実が図られました。保育においては、待機児童対策を積極的に行っておりますが、用地や人材確保が大きな課題となっております。スポーツ振興においては、2020オリンピック・パラリンピックに向け、ユニバーサルデザインに基づいた障害がないによらない環境整備を進める必要があります。

9 諸支出金

9,137,805,000 円
※前年比-8.4%

10 予備費

150,000,000 円
※前年比±0%

5 台東区の行政計画推進に関わる予算をお伝えします。

I にぎわいと活力のまち

計 64 事業 3,785,920,000 円

1. 産業の活性化 (30 事業 2,773,663,000 円)
中小企業の経営革新支援、地域経済の活性化
2. まちの魅力の創出 (15 事業 408,479,000 円)
観光資源の再発見と活用の推進、地域のネットワーク化と回遊性の向上・おもてなし環境の整備
3. 文化が息づく豊かな生活の創出 (19 事業 603,778,000 円)
文化の継承と発展、新たな文化の創造と発信、文化の力と経済力の育成、文化に親しむ環境づくり

II いきいきとした個性あるまち

計 69 事業 4,714,700,000 円

1. 個性を活かしたまちづくりの推進 (40 事業 2,682,637,000 円)
暮らしを支える都市基盤の充実、快適で利用しやすいまちづくり、住生活の安定確保及び質の向上・安全、安心の充実強化、区民主体のまちづくりの促進
2. うるおいのある生活環境づくり (16 事業 1,797,823,000 円)
低炭素社会づくり、循環型社会づくり、地域で進める環境行動の支援
3. 学びと交流の仕組みづくり (13 事業 234,240,000 円)
多様な学習活動の支援、生涯スポーツ社会の実現

III 暮らしやすいまち

計 90 事業 8,059,334,000 円

1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり (49 事業 1,950,711,000 円)
区民の主体的な健康づくりの支援、地域医療の充実、安全で健康な生活環境の確保高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり、障害者の地域生活を支える支援の充実、生活の安全と安心に向けた支援
2. 次の世代の育成 (41 事業 6,108,623,000 円)
安心して子育てできる環境づくり、就学前児童に対する教育、保育の充実、社会を生き抜く力を育てる教育の推進

IV 区民の活動と区政の推進

計 11 事業 3,093,674,000 円

1. パートナーシップの促進 (5 事業 43,596,000 円)
多様な主体が尊重しあえる地域づくり
2. 行政経営の推進 (6 事業 3,050,078,000 円)

合計 234 事業 19,653,628,000 円

ハテナワード

行政計画とは？

台東区（行政機関）が達成すべき目標を定め、かつ、目標を実現するために必要とされる諸手段を総合的に定めたもので、台東区行政計画は、台東区基本構想の基本理念である「下町文化の継承と発展」、「多様で快適なまちづ

くり」、「信頼と支え合いの地域社会」を踏まえ、台東区長期総合計画に掲げる取り組みの具体化を図るとともに、社会経済状況の変化や新たな行政課題の発生に対応し、基本構想のさらなる実現をめざす計画です。

平成 29 年第 2 回定例会 各委員会で話し合われたこと



各委員会の主な議題をピックアップし、決まったことなどをお伝えします。

常任委員会

企画総務委員会

情報分野に関するアドバイザー

民間活力（電通）導入により、区民向け行政情報及び区内外に向けた文化・観光・産業情報などの発信力を高め、効果的な情報発信の取り組みを展開します。

（SNS による多言語観光情報発信、台東区の伝統工芸の PR 情報発信など）

衆議院小選挙区選出議員の選挙区の改定

衆議院小選挙区の区割りが 19 都道府県 97 選挙区（改定後：19 都道府県 91 選挙区）で改定されます。なお、改定後の区割りは、次の衆議院議員選挙（平成 30 年 12 月 13 日）から適用されます。

【新 2 区】台東区（竹町、東上野、上野、金杉、谷中、浅草橋、浅草寿の各地区町会連合会の区域、入谷地区町会連合会の区域の一部及び雷門地区町会連合会の区域の一部）、中央区、港区、文京区

【新 14 区】台東区（馬道、清川の各地区町会連合会の区域、入谷地区町会連合会の区域の一部、及び雷門地区町会連合会の区域の一部）、墨田区、荒川区

区民文教委員会

原動機付自転車オリジナルナンバープレートのデザイン投票結果と交付

6 案中 3 案に決定。受付は、9 月 19 日から開始

台東リバーサイドスポーツセンター野球場の人工芝張替工事
老朽化している野球場の人工芝張替工事を行います。
改修期間 平成 29 年 10 月末～平成 30 年 1 月末（予定）

保健福祉委員会

路上生活者の概数調査結果及び路上生活者対策事業

- ・ 23 区の路上生活者数…721 名（前年同期比 23 人減）
※ピーク 11 年 8 月 5,798 人）
- ・ 台東区の路上生活者数…81 名（前年同期比 7 人減）
※ピーク 12 年 8 月 1,314 人）

蚊媒介感染症（デング熱等）の対策

平成 27 年以降、デング熱の国内感染例は、0 件であるが輸入例が平成 27 年は、292 件、平成 28 年は、338 件と増加傾向にあり、ジカウィルス感染症も含め、引き続き予断を許さない状況であり、平成 29 年度もこれまでと同様のデング熱などの蚊媒介感染症対策を実施します。

- ・ 感染症媒介蚊 のサーベイランス（23 か所）
- ・ 発生源（幼虫）対策 公園（79 か所）区道雨水ます（約 18,000 か所）
- ・ 寺院への蚊の発生防止対策（自主管理の強化）

産業建設委員会

無電柱化推進検討調査

区市町村の無電柱化事業に対する東京都の新たな支援策として、平成 29 年 4 月に「無電柱化チャレンジ支援事業制度」が創設されました。この制度を活用し、区道における無電中化を推進していくために調査を行います。
対象：浅草一、二丁目、谷中三丁目

広徳児童遊園の名称変更

利用実態が区役所への来庁者や近隣の会社員など大人の利用がほとんどであり、遊具がなく、「ぐるーりめぐりん」待合スペースや、喫煙場所、庁舎設備などのスペースが大部分をしめているため、名称を「広徳公園」に変更します。

特別委員会

子育て支援特別委員会

平成 29 年 4 月保育所など入所状況

認可保育所：区立…1,031 人、私立…1,248 人
こども園：334 人 地域型保育事業：173 人
認可外保育：64 人 認証保育所：304 人
待機児童数：227 人

保育環境の整備

保育所などにおける、ICT 化推進のための保育業務支援システムの導入に必要な経費の一部を補助することにより、保育士の業務負担を軽減します。

放課後対策事業の利用状況

22 クラブ、定員…1,165 人、入会者数…1,077 人（1 年…399 人、2 年…318 人、3 年…241 人、4 年 90 人、5 年 22 人、6 年…7 人）

環境・安全安心特別委員会

平成 29 年度 台東区総合防災訓練の実施

日時：平成 29 年 10 月 29 日午前 9 時～11 時 30 分
場所：リバーサイドスポーツセンター野球場（予定）
地区：清川地区（22 町会）

台東区における荒川下流タイムラインの概要

大雨注意報（48H）：住民への台風情報提供
大雨警報（24H）：住民への避難検討の呼びかけ
氾濫注意情報（11H）：避難準備・高齢者等避難開始の発表
氾濫警戒情報（3H）：避難勧告
氾濫危険情報（0H）：避難指示（緊急）

文化・観光特別委員会

映画祭及び演劇祭の見直し

【開催期間】平成 29 年 1 月 7 日～2 月 6 日の 31 日間

映画祭（第 9 回）・来場者数…150,238 名（1 回目 86,121 名）

現行の映画祭りを、地域に根ざした映画文化の振興と、豊富で多彩な区の資源を活用した魅力発信の視点で見直しを図ります。

映画祭（第 7 回）・来場者数…131,611 名（1 回目 22,362 名）

現行の演劇上映のみならず、本区の誇るべき文化である実演芸能を幅広く捉え、それらの芸能文化を担う若手を支援する取り組みなどを含め、本区の歴史ある芸能や伝統文化を総合的に支援し、発信していく方向で見直しを図ります。

交通対策・地区整備委員会

台東区循環バス「めぐりん」用小型路線バスの買入

「めぐりん」では、使用期間 10 年以上かつ走行距離 40 万 km 以上の車両が 6 台あり、今後 3 年間で当該車輛を順次更新する必要があり、新たな受注枠を確保できるようになったため、2 台を買い入れします。

観光バス待合所整備

「台東区観光バス対策基本計画」に基づき、江戸通りにある「東武浅草駅乗車場」前に待合所を整備し、観光客の受け入れ体制の強化を図ります。

場所：花川戸 1 丁目 4 番 1 号 浅草駅ビル「EKIMISE」

※ここで取り上げた議案はあくまで一部です。他の議案や詳しい情報については台東区議会の HP などをご確認ください。



平成 29 年第 1・2 回の委員会におけるトピックスをお伝えします。

近年、本区では、路上等公共の場所での客引き行為等を行う者が増加しており、区民や来街者等に不安感を与えています。とりわけ仲町通りをはじめとする上野地区の繁華街では、客引き行為等に関する苦情が多く寄せられており、区、警察、商店街が協力して自主的なパトロールを月 1 回実施していますが、以前として後を絶たない状況です。これに対し、「**客引き行為を許さない**」という強い姿勢を示すため、**罰則付きの条例を制定します**。(23 区中 8 区が制定済・うち罰則付き 6 区)

(1) 客引き行為等の禁止 (区内全域)

- ア** 酒類を伴う飲食店等以下の対象とする営業に関し、客引きをすること。
【対象とする営業】
- ・酒類を提供する飲食店（居酒屋、風俗営業等）
 - ・カラオケ店（カラオケボックス等）
 - ・店舗型風俗営業
 - ・児童（満 18 歳に満たない者）に対する物品販売（洋服販売等）
- イ** 風俗営業等以下の役務に従事するように勧誘すること。
【対象とする役務】
- ・人の性的好奇心に応じて人に接する役務
 - ・専ら異性に対する接待をして酒類を伴う飲食をさせる役務
- ウ** 前記ア・イの行為を行う目的で、客待ちをすること。

(2) 客引き行為等を用いた営業の禁止 (区内全域)

飲食店等を営む者は、客引き行為等の禁止規定に違反する客引き行為で得た客を店舗又は施設に立ち入らせてはならない。

(3) 特定地区の指定

客引き行為等を防止するため、特に必要があると認める区域を特定地区として指定することができる。特定地区においては、次の①～⑥の対策を行うことができる。※特定地区の具体的な区域は規則等で別途指定する。(上野 2 丁目、4 丁目、6 丁目を予定)

① 指導を行う者の指定

口調は、客引き行為等防止のための指導をあらかじめ指定する者に
行わせることができる。

※指定の詳細は規則等で別途定める。

- ・地域の方々を客引き行為等防止対策推進員として指定。
- ・警備業務委託による警備員を客引き行為等防止対策推進員として指定。など

② 指導等

客引き行為等の禁止行為をしていると認められる者に対し、当該行為を中止するよう必要な指導等（指導→警告→勧告）を行う。

※客引き行為等防止対策推進員は指導のみ行う。

警告、勧告、及び下記の③～⑥は区職員が行う。

③ 立入調査

指導、警告又は勧告を行うに当たり、禁止行為をした者の事務所、営業所等に立ち入り、必要な調査を行う。

④ 公表・過料

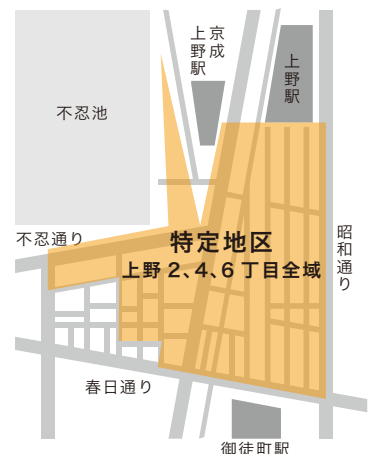
勧告を受けた者が従わなかったときは、
勧告内容を公表し、
過料（5 万円以下）を科す。

⑤ 店舗場所提供者への通知

建物等の所有者又は管理者に対し、
公表された違反行為に係る
事実を通知する。

⑥ 両罰規定

行為者を罰するほか、その法人又は
代表者に対しても過料を科す。





第1回定例会における代表質問での発言をまとめました。

まち

都市再開発

今後のまちづくりでは、それぞれの地域の実情に合った再開発を行う必要があると思いますがいかがでしょうか？

これまで台東区では、東上野2丁目や御徒町駅西側の土地区画整理事業による街区の更新があったが、都心部のような大規模な再開発は行われていません。今後のまちづくりにおいては、商業又は業務用途などの誘導や、防災性及び回遊性の向上を目的に、大きな街区における建物の更新も必要になります。各地区のまちづくりを推進していく上では、土地の高度利用や、街並みの景観を生かした整備など、それぞれの地域特性に見合ったまちづくりの手法を検討してまいります。



質問の趣旨！

今までは人口増加を目標とした政策が打たれてきましたが、区内の各地域にはそれぞれの特徴があるので、これからの街づくりは、その地域に合わせたまちづくりを行うことが大切であり、それにより、未来において豊かに暮らせると考えております。

教育

義務教育

今までと違い、学校を取り巻く環境が変わってきた中、義務教育は大切であると思いたすがいかがでしょうか？

学校教育では、子どもたち一人ひとりの学力の基礎・基本の確実な習得に重点を置いた取り組みを行っています。また、学校においては、子どもたちに安全で安心な教育の場を提供していくことも重要であり、指導の徹底を図っています。地域に開かれた学校づくりをさらに推進してまいります。



質問の趣旨！

近年、学力低下やいじめ・貧困などさまざまな問題が取りざたされており、私はかねてより基礎学力の大切さを訴えています。さらに、この時期に社会性などもしっかりと身につけていけないと考えており、教育長が変わりましたので、伺いました。

教育

小中一貫教育

義務教育学校（小中一貫教育）の制度が創設されましたがどのようにお考えでしょうか？

実態調査によると、確かに中1のギャップの緩和などに効果が示されている一方、デメリットとして、小・中学校の職員間の打ち合わせなどの時間の確保を図ることなどの課題も報告されています。今後も他区や先進校の動向を注視するとともに、進捗状況を把握し、研究を進めて行きます。



質問の趣旨！

私は、「中一の壁」について訴えてまいりました。この制度により解消の効果が見込まれるとされておりますが、デメリットもあるので、早期に検証することにより、確りと判断が出来ると考えておりますので、伺いました。

※ここで取り上げた質問はあくまで一部です。他の質問については台東区議会のHPなどでご確認ください。



第1・2回定例会における一般質問での発言をまとめました。

交通

新たなタウンサイクルの取り組み

先進的事例を取り入れながら、民間事業が活動しやすいように、最初のスタートアップを台東区が後押し、そろそろ、シェアサイクルと放置自転車の課題に対応をするべきかと思いましたがいかがでしょうか？

現在、区では、空きスペースやマンションの敷地を活用した民間のシェアサイクル事業が区内の一部で展開されている状況もあることから、民間企業とどのような連携が可能か検討を始めています。今後も、議員ご提案の内容も含め、事業目的が達成できるよう新たな自転車対策に取り組んでまいります。



質問の趣旨！

私は放置自転車対策として、自転車の総量を減らすために、区民が自転車を共有するいわゆる生活型のシェアサイクルを民間事業と連動して早期に対応するべきだと考え、質問をいたしました。

子育て

区立幼稚園、小・中学校のさらなる安全・安心のために

子どもの安全・安心をさらに向上させるため、機種の見直しをするとともに、配置を改めて検討すべきであると考えますがいかがでしょうか？

設備・機器などにつきましては、必要に応じて修理、更新を行っており、昨年度には非常通報装置「学校110番」を一斉更新したところでございます。議員のご指摘も踏まえ、引き続き、設備・機器などの情報収集に努めるとともに、計画的な更新も視野に入れた整備を行うなど、学校、幼稚園などにおける安全・安心対策をさらに進めてまいります。



質問の趣旨！

学校には、催涙スプレーやネットランチャーなどが配備されていますが、台数が少ないため、事故発生時に遅滞なく対応できない可能性があり、早期に設置台数を増やすべきです。また、現在使用している登下校メール「安心でんしょぼと」も新しいシステムへの入れ替えや、児童館への配備などを含め、総合的に見直しの時期にきていると考え伺いました。

※ここで取り上げた質問はあくまで一部です。他の質問については台東区議会のHPなどでご確認ください。

編集後記

区議会議員になって、はや2年6か月が経ちました。
所属する常任委員会も、区民文教委員会から総務委員会という他委員会の内容も総括する副委員長を任されています。「全ては区民のためだけに」の初心は忘れず気を引きしめて日々の業務に望んでおります。
これから「青鹿らしさ」を出していければと思います。区民の皆様の声を頂き、できるだけ現場に足を運び、肌で感じたニーズに応えてまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻、お声がけをよろしくお願いいたします。



発行人プロフィール

「安心・安全 たすけあいの台東区」を、現場から！ あおしかくにお

台東区議会議員
無所属

会派： つなぐプロジェクト
～すべては区民のためだけに～



1 PTA 活動の経験を活かします

1. 通学路の防犯カメラの完全設置、小学校の窓ガラスの飛散防止強化をいたします。
2. 子供達が安心して、ボール遊びができる場所の新設など新しいニーズにも対応いたします。
3. 次世代の若者が更に活躍できるためのセミナー制度の整備を推進いたします。

2 福祉の改善

1. 現場を総点検し、区内の道路や施設等のバリアフリー化を推進します。
2. 医療・福祉に携わる人々の就労条件の改善をいたします。
3. 買い物の不自由な方へのサポート及び安否確認体制の充実。

3 行政・町会・学校間の改善

1. 行政・町会・学校の三位一体を目指したネットワークの整備をいたします。
2. 大地震に備え、地域を中心とした相互援助を可能にする制度を改善いたします。

◆1968年8月15日生 49歳 申年
萬隆寺幼稚園卒園
台東区立金竜小学校卒業
台東区立台東中学校卒業
東海大学付属高輪台高等学校卒業
東海大学工学部経営工学科卒業
株式会社 丸井 入社
2015年5月より台東区議会議員

◆その他経歴など
台東区立金竜小学校PTA会長
台東区立金竜幼稚園顧問
浅草芝崎町西町会青年部部长
西部16ヶ町連合会副会長

趣味：旅行、筋トレ、プロレス観戦
尊敬する人：ビートたけし
好きな食べ物：アンズ、うまい棒



あおしか
くにお
連絡先

〒111-0036
台東区松が谷3-20-11
コートプラザ上野松が谷501

TEL：070-6970-3696
FAX：03-5539-4683
MAIL：kunio-aoshika@ozzio.jp

HP：www.aoshika.jp
Facebook：「青鹿公男」で検索してください

ご意見・ご要望など、お気軽にご相談ください。